

准教授 前田真二郎

活動概要

2011年度の活動はプロジェクト及び各種の授業の他に、図書委員のアーカイブ担当としての業務に多くの時間を費やした。閉校するアカデミーを含むこれまでのIAMASの活動記録を整理し、今後のアーカイブ計画を探った。また、専門である映像表現の研究では、指示書をもとにした短編映画のオムニバスを企画した。多数の映像作家が参加し、WEBで発表され、まとめられたオムニバス・ムービーは各種の映画祭で招待上映された。

1. 学内活動

1-1 授業

・情報科学芸術大学院大学

モチーフワークを山田講師と担当。テーマは「記録と記憶 - テクノロジーの変遷 20年 -」。グループワークにより、1990年から2010年までの20年間についての年表を作成し、2020年の未来予想をプレゼンテーションする課題を設定。

その他に「映像表現特論」、「メディア文化特論」「新しい時空間における表現研究プロジェクト」「特別研究（スタジオ2ゼミ）」を担当。

・国際情報科学芸術アカデミー

非常勤講師として「表現領域特論」を担当し、映像史についての集中講義を行った。

1-2 個人研究・制作

『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』指示書をもとに制作する即興映画『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』をWEBムービープロジェクトとして企画。複数人の映像作家に、指示書をもとにした5分の短編映画を制作依頼した。それらをWEBサイトで順次公開した。前田も3作品を制作し公開。2011年4月から現在まで継続して公開している。そのことと同時に、集まった作品群はオムニバス・ムービーとして、映画祭などで上映された。

映像作品『A to Z / #01 #02』 / 15' 00"

Google検索には、「おすすめ」の候補を入力フォームの下に表示する"Google Suggest"が実装されている。アルファベットAからZを入力して表示される画像を周期的にダウンロード、アーカイブして比較する。真下武久（成安造形大講師）と共同研究をすすめてアプリケーションを開発し、最終的なアウトプットとしてムービー作品を制作。

映像作品『hibi AUG 2011』 / 8' 00"

1日15秒の映像を撮影し、それをつなげていく即興映画「日々」を8月の1ヶ月間、2008年より毎年継続している。本年度は4年目となる。

1-3 執筆

情報科学芸術大学院大学紀要第3巻・2011年 [特集：三輪真弘教授の芸術選奨文部科学大臣賞受賞を祝す]に「芸術選奨文部科学大臣賞受賞によせて」を執筆した。

1-4 委員会

・学生委員会

委員として委員会に出席し、各種説明会の準備をすすめた。特に卒業生の活動を入学生に紹介する進路説明会の調整及び運営を担当した。

・図書委員会

アカデミー最終年度ということから、これまでのIAMASの活動をまとめる「IAMAS ARCHIVE」をWEBベースで作成。加えて、これまでに作られた印刷物の電子書籍化をすすめ、管理・配布サイト「IAMAS BOOKS」をディレクションした。また、倉庫に放置された未整理の映像ソースのラベリング作業や、過去のプロジェクトの情報も整理をすすめた。その他の図書館業務としては、写真集の充実を計画し「木村伊兵衛賞」受賞作家による写真集のリストを作成し、入手可能なものは購入をすすめた。

1-5 その他

・オープンハウス 2011

「スタ2教員カフェ」を開催し、赤松教授と前林准教授と共に、IAMASでの研究及び学生の活動を紹介した。また、「進学相談カフェ」で入学希望者の対応を行った。

・入試広報活動

日本大学映像学科、京都精華大学、山口大学、大阪芸大などの教員に面会し、IAMASの資料を配布し、入試についての説明を行った。また、映像系入学希望者の学校見学について対応し、質問に対して説明を行った。

・三輪真弘芸術選奨文部科学大臣賞記念祝賀会
発起人となり、齋藤助教とともに準備を行った。当日は司会を担当。

2. 学外活動

2-1 外部発表

■WEB

・BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW
WEBムービー・プロジェクトのポータルサイトを作成し、2011年4月に公開。2012年3月までに32作家による60作品を公開した。

■映画祭・映像祭

・映像力 POWER OF THE IMAGE

6月12日 京都シネマ

映像作品『A to Z / #01 #02』を上映。
京都シネマ・カレッジウィーク vol.16
主催：京都精華大学

・現代日本映画番外編 関西からの声

9月27日 - 10月27日 パリ日本文化会館（仏）
関西インディーズ映画を中心に幅広く現代日本映画を紹介するプログラムに参加。
2005年に制作した“full moon #05”と“full moon #12,#13”が上映された。

・山形国際ドキュメンタリー映画祭 2011

10月6日 - 13日 山形市内

アジア千波万波プログラムにて『羊飼い物語／新宿 2009 + 大垣 2010』（共同監督：鈴木光）が上映された。また、ニュードックスプログラムで、20作を含むオムニバス・ムービーである『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』が上映された。

・BYT in KOBE

10月14日 - 15日 神戸映画資料館

神戸にゆかりのある作家が制作した8作品と、WEB公開された作品から6本が上映された。
(KOBE デザインの日、記念イベント)

・第16回アートフィルムフェスティバル

11月22日-12月4日 愛知芸術文化センター
＜オムニバス作品の新しい風＞プログラムにて
『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』
オムニバス・ムービー 49 作品が上映された。

・第4回恵比寿映像祭

2月16日、21日 東京都写真美術館
『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』
22作を含むオムニバス・ムービーが上映された。

・「ともにある Cinema with Us」 in 東京

3月10日 東京芸術学舎
東日本大震災復興支援上映プロジェクトに参加。
『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』
20作を含むオムニバス・ムービーが上映された。

■公演

・ブラックアウト／川口隆夫

8/14 d-倉庫（東京）ダンスがみたい！13
ダンサー・川口隆夫のダンス作品を映像作家
の峯利子とともに制作。構成・照明・音響を
担当した。

■展覧会

・歌舞伎町アートサイト展

2009年の同イベントのために制作し、展示された
映像作品『羊飼いの物語／新宿2009』がアーカイ
ブ展示として上映された。

■学会

・2011年度映像学会中部支部第一回研究会

第二部の「話題提供＋ディスカッション」に、幸
村真佐男氏（中京大学情報理工学部教授）と関口
敦仁氏（IAMAS学長）と登壇。テーマは「メディ
アアートのアーカイブ」だった。

2-2 講師

京都精華大学から依頼があり、後期の毎週火曜
3,4,5 限時に非常勤講師として芸術学部・映像コ
ースの「映像表現4AE」を担当した。参考作品
の紹介をまじえながら、実践的な映像作品の制
作を指導した。

2-3 視察

山形国際ドキュメンタリー映画祭2011を視察
した。1989年より隔年で開催される国際映画祭
であり12回目であった。一週間の開催期間中に
国際的な映画人が、各種の上映やシンポジウム
に出席した。地方都市で成功している文化事業
について知識を得た。